社会医療法人 公徳会

広報誌

こころと

2021.10
Vol.58

特集 若宮就労支援センター

日本医療機能評価認定病院
佐藤病院

理　念

・愛のある医療
・良識に基づいた医療
・公正、公平な医療

基本方針

・良質な医療の提供につとめます
・患者さま、利用者さま中心の医療を行います
・地域に立脚した医療を行います
・安全で安心と満足の得られる医療を提供します
・保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

contents

■特集
若宮就労支援センター
■シリーズ　健康
■施設紹介
米沢こころの病院　医療福祉相談室
■シリーズ　心理士
■トピックス
野球部活動報告
ほのぼのデイサービス
■外来受付予定表
■診療情報

表紙撮影／「爽秋」渡部俊一氏

特集 01

若宮就労支援センター

利用者さまに選ばれる事業所を目指して

入院医療中心から地域生活中心へ

公徳会では、国が掲げる「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本的な方策に沿って、精神障がいをお持ちの方々が地域において安心して自立した生活を送れるよう、日々精進しているところです。

若宮病院においては、今まで精神科救急や児童思春期に対応し、地域に根差した医療提供体制の構築に尽力して参りました。今回は、病棟を1つ廃止し、その建物を再利用する形で、地域生活をサポートする2つの事業を新たに立ち上げました。

1つは訪問看護事業、もう1つは、就労継続支援B型事業所です。今までは退院後に精神科デイケアにおいて、退院後の生活をサポートして参りましたが、そこからさらにもう一歩、地域社会生活へ踏み込み、より自立を目指す方々へサポート体制の充実を図りました。

いずれも、南陽市で実績を積んだ事業で、自立した地域生活を目指す方にとって必要不可欠なサービス事業と認識しております。今回は若宮病院に開設した就労継続支援B型事業所についてご紹介致します。

若宮就労支援センター

公徳会として、公徳会就労支援センター、米沢就労支援センターに次ぐ3ヶ所目の就労継続B型事業所として若宮病院敷地内に9月1日オープン致しました。

就労継続B型事業所とは、障害者総合支援法に基づく就労継続支援の為の施設です。一般企業への就職が困難な障がいをお持ちの方に就労の機会を提供すると共に、生産活動を通じて、知識と能力の向上に必要な訓練などの障がい福祉サービスを提供する事を目的としています。

就労継続B型事業所は雇用契約を結ばず、利用者が作業分のお金を工賃としてもらい、比較的自由に働ける『非雇用型』の事業所です。

当事業所は定員20名、週5回(月～金曜日)開催しています。主な生産活動はパン製造・販売『ぱん工房リアンわかみや』と、内職作業となっています。各作業には専門スタッフを配置し専門的な技術と個別支援計画に添った支援を行っていきます。

『ぱん工房リアンわかみや』では、4月から公徳会就労支援センター(南陽市)で、パン製造の研修を重ねてきました。『ぱん工房リアン(南陽市)』のパンの他に、『わかみや』のオリジナルメニューも考案し製造しています。これからもレパートリーを増やしていきたいと考えております。

現在は、お客様のニーズに合わせた食材や四季折々の食材を取り入れ、食パンから調理パンを20種類、一日約100個製造し販売しています。冷凍生地は使わず毎日発酵させた生地を利用者一人ひとりが丁寧に成型し焼き上げています。しっとりとし、柔らかい食感が自慢のパンです。価格もお求めやすくなっていますので是非ご賞味ください。

内職は自動車の部品加工とエコバッグ製作を行っています。特にエコバッグは新聞紙を再利用して製作し、破けにくく丈夫な手提げバッグとなっています。パン販売時のビニール袋の代わりに使用し、お客様にも喜んで頂いております。

就労支援センターでは「毎日通う事」「継続する事」を目標にあげ、作業が出来る・出来ないではなく、まずは事業所に通って作業を継続的に取り組むことを第一としています。人それぞれ目標は違いますが「毎日通う事」「継続する事」で大きな自信となり、一般就労や次へのステップアップに繋がると考え、日々の業務にあたっています。

生産活動や居場所の提供にとどまらず、一人ひとりへの「サービスの質」を高めていく事はもちろん、関係機関・関係部署との横の繋がりを強化し、新たなステージへの橋渡しの役割を担い利用者に選ばれる事業所を目指していきます。

ぱん工房リアン わかみや MENU

粒ピーナッツコッペ
つぶつぶが美味しいピーナッツクリーム

あん生ホイップ
生クリームホイップとあんが絶妙

クッキークリームコッペ
クッキーがざくざくの歯ごたえ

白パン
何も入れないプレーンな美味しさ

ごぼうサラダコッペ
しゃきしゃきのごぼうがヘルシー

クロックムッシュ
朝食におすすめの一品

クリーム生ホイップ
ダブルクリームでクリーミー

サンドイッチ
安定のラインナップ

ささみカツコッペ
ヘルシーながらもボリュミー

ずんだあんパン
季節限定の人気の味

漢方のお話 vol.1

漢方は非科学的？

漢方を含む東洋医学全般について良く言われるのが、「非科学的な印象」です。

「有効成分の特定や、薬効薬理が具体的な数値などで示されていない」「『五行』だとか『気』だとか、『科学で存在が証明されていないものに基づいている』」などと論じられることが多く、そのため「非科学的」と断じられてしまう訳です。

しかし、これは全くの誤りです。

東洋医学は、二千年以上もの歴史の中で極めて詳細な「臨床観察と治験の積み重ね」によって発展してきたものであり、漢方はその中でさらに日本の風土に合わせて調整されてきたものです。

もちろん、観察結果に後付けでついてきた理論も多く、必ずしも全てが正しいという訳ではありません。

しかし、古来「今苦しんでいる人を救わなければならない」という意志と目的のもと、数多の人々の地道な積み重ねの中で研鑽されてきた医学には、明らかな効果が見られるのも事実なのです。

「そのシステムを現代科学『の方が未熟で』解明できない」だけと言えます。

漢方薬は複雑薬理

西洋薬は基本的に「単純薬理」であり、「過程の解明」を重視します。

一つの「有効成分」を追い、その「薬効・薬理」を解明し、その再現性を確認する作業を続けるのです。

しかし漢方薬は「複雑薬理」で、「結果の観察」を重視してきました。

――例え話をしましょう。

とある子供たちのグループの中に、何人かの「成分君」がいます。彼らには各々決まった「役割」があります。

「スイッチ君」（スイッチを押す）
「ロック君」（鍵を開ける）
「ドア君」（ドアを開ける）
「バー君」（棒を押したり引いたりする）
「カバー君」（何かカバーされてるものを開ける）

この5人を、西洋医学では一人ずつ抽出し、それぞれの役割を見つけ、再現性を確認して「スイッチ薬」「ロック薬」などを作っていきます。

しかし、ここで「庭の噴水から水を出したい」状況が出てきました。

この噴水は、実は「鍵のついた棒で閉ざされたドアの中にある、カバーのついたスイッチを押すと水が出る」仕掛けで、5人が力を合わせれば水が出るのですが、西洋医学は「噴水調べる君」や「水道確認君」の抽出を試みます。

何しろ「5人は『噴水』や『水』と無関係」に見え、「その証拠に、『どの薬を飲んでも（2、3種類まとめてすら）』水は出て来ない」のですから。

これが体の外なら、噴水の近くにある怪しいドアをひたすら研究して、中のスイッチまで行き着くことも出来るかもしれません。

しかし、薬を効かせるのは人の体の中…こうして「単純薬理の限界＝治療困難」に行き当たります。

一方漢方薬は「噴水の水が出るという『結果』」に着目し、「そのグループに任せれば、水を出してくれる」ことを、長年の積み重ねで発見・研鑽してきたのです。

近年では、西洋薬では矛盾してしまう漢方薬の効果を説明できる、細胞内の新器官が発見されました。漢方薬、すごくないですか？

若宮病院
医師　永田　真一

施設紹介

米沢こころの病院　医療福祉相談室

平成28年に米沢市立病院の精神科の閉鎖に伴い、米沢市の精神科医療の確保の観点から、米沢市立病院と当法人が精神病床の再編統合という形で平成29年6月1日に米沢こころの病院が開設されました。

第1病棟（60床）

精神科救急入院料病棟

■緊急性の高い患者さまを24時間受け入れるための、ハード面の整備と医師をはじめとしたマンパワー、質の高い治療・看護技術を完備しています。

■スピーディで実効性の高い短期入院治療を目指し、入院初期から社会資源や様々なサービスをマネジメントし、退院後も安定した生活が送れるよう支援しています。

第2病棟（60床）

地域移行機能強化病棟

「1年以上入院している患者さま又は入院が1年以上に及ぶ可能性がある患者さま」に対し、退院後に地域で安定的に日常生活を送るための訓練や支援を集中的に実施し、地域生活への移行を図ることを主として、長期にわたり療養が必要な患者様の、入院治療を目的とする病棟です。患者さまが健康で安全な社会生活を送れるように、医師・看護師・コメディカルによる退院支援を促進しています。

外来

専門外来として、「うつ」「ストレス」「もの忘れ」「児童思春期」「不安・パニック障害」、「アルコール」「睡眠」など幅広く地域に密着した医療を提供しています。

医療福祉相談室とは…

精神保健福祉士が、患者様やそのご家族の抱える様々な生活上の悩みや不安をお聞きし、一緒に考えて問題を解決するお手伝いをしています。

■受診について

■医療費について

■各種サービス・制度について

■入院、退院について

■入院生活や退院後の生活について　など

入院・外来ともに安心して医療が受けられるように、お手伝いをいたしますので、気軽にご相談ください

精神保健福祉士とは…

1997年に誕生した精神保健福祉領域のソーシャルワーカーの国家資格です。

社会福祉学を学問的な基盤として、精神に障害を抱える人の、生活上の問題や社会的な問題を解決するために援助・社会参加を促すといった支援活動を通じ、その人らしい生活が送れるようにすることを目標とする専門職です。

シリーズ 心理士

思春期年代との関わり
—自分らしさを守る—

宮病院児童思春期デイケア「エスカリエ」の玄関脇には、小さな田んぼがあります。稲穂の頭も垂れ始め、収穫時期が迫る秋となりました。

稲たちが出迎える玄関には、今日も10代の若い利用者がやってきます。元気に来る子、疲れた様子で来る子、朝から驚くほど多弁な子、緊張した様子で来る子、不安が強く玄関にも入れない子。そんなさまざまな利用者たちと関わる上で、大切にしていることをお伝えします。

まず、「その人らしさを大切にする」ことです。「普通を押し付けない」とも言えます。世の中にはたくさんの「普通」があります。親の言うことは聞きなさい、学校に行きなさい、友達とは仲良くしなさい、男らしく、女らしくしなさい。子どもたちが、この「普通」に苦しみ、自信を無くしてしまうことはよくあります。普通にならなければと焦り、思ったようにできない自分を責め、自分らしさを見失い、自分に自信がなくなってしまうのです。

ここで考えなければならないのは、なぜこうした考えがあるのかということです。例えば、「友達とは仲良く」という考え。子どもたちの中には、1人で過ごす方が好きな方もいます。友達とケンカすることで学ぶこともあるでしょう。なぜ友達と「仲良く」することだけ強調されているのでしょうか。そして何より、大人は「身近な人と仲良くしなさい」と言われて、それができるでしょうか。近所の人、職場の上司や部下、ママ友、親戚など、身近な人全員と仲が良い人はごくまれだと思います。むしろ大人になると、うまく人と距離を取り、自分のペースを守ることを意識しているはずです。

「普通」を押し付けないことは、1人1人が自分のペースで自分らしく生きていくために大切なことだと思います。

他にも、「明確な表現をする」ことを意識しています。日本語にはあいまいな表現が多くあります。「ちょっと」「だいたい」「少し」「多め」「あっち」「そっち」「なんでも」など、挙げたらキリがありません。個人的には日本語のあいまいさは好きなのですが、こうした表現は話し相手を困らせることがあります。

例えば、エスカリエでもこんなことがあります。プログラムの一環で調理実習をする際、「これうすく切ってくれる?」と伝えても、利用者の皆は困った表情をします。「うすく」と言われただけでは、何ミリ程度なのか、どんな切り方をすればよいか分からないからです。

経験のないことを、あいまいな表現で伝えられると失敗する可能性が高くなります。不安の強い方は、失敗を恐れるあまり、具体的な説明がないと動けないことがあります。その不安を払拭するために明確な表現は大切です。「失敗を恐れずにやってみろ」と思う方もいるでしょうが、多すぎる失敗は「自分はダメだ」という自己否定に繋がってしまいます。子どもたちの不安に寄り添い、失敗しないよう配慮することも、その人の心を守るために大切なことだと感じています。

上記は、私がエスカリエの利用者との関わりの中で教わったことでもあります。短期間でぐんぐん成長する彼ら彼女らを見習い、今後もみんなからたくさんのことを学びたいと思います。

若宮病院
児童思春期デイケア
「エスカリエ」
認定心理士　佐藤絢捺

公徳会佐藤病院 野球部 活動報告

Kotokukai Baseball News

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響で県外への遠征や県外チームとの強化試合が一部制限される中での活動となり、大会に向けた強化が難しいシーズンとなりました。しかし、コロナ禍でも野球ができる環境を与えてくれた職員の皆様、地域の皆様、家族など支えてくれるすべての方に感謝し、各県大会・東北大会に臨みました。天皇賜杯、国民体育大会、東日本大会の各山形県予選をチーム一丸となり戦い抜き、すべての大会で優勝し、上位大会への出場権を獲得することができました。

国民体育大会の出場権をかけた東北総体では、Aブロックを1位通過したものの決勝戦で秋田県代表に敗れ、第2位と大会2連覇は達成できませんでしたが、出場権を獲得することができました。残念ながら国民体育大会は中止となりましたが、天皇賜杯、東日本大会に向けて、更にチーム力を高め、皆様に恩返しできるよう頑張って参ります。

各県大会結果			
	優勝（8連覇）	第76回国民体育大会軟式野球競技 兼　第48回東北総合体育大会山形県予選会	7月3日～4日 酒田市光ヶ丘野球場
	優勝（9連覇）	天皇賜杯第76回全日本軟式野球大会山形県予選会 兼　第91回山形県社会人軟式野球大会	7月31日～8月1日 新庄市民球場
	優勝（9連覇）	第37回山形県軟式野球大会 クラス別選手権大会（Aクラス）	8月9日 大蔵村野球場
	第2位	令和3年度国民体育大会東北ブロック大会 兼　第48回東北総合体育大会軟式野球競技	8月21日～22日 山形県野球場

令和３年度大会日程

- ●国民体育大会（三重県）　9月26～29日　感染拡大防止のため中止
- ●東北会長旗争奪軟式野球大会（秋田県）　10月２～３日　感染拡大防止のため中止
- ●天皇賜杯全日本軟式野球大会（東京都）　10月15～20日
- ●東日本軟式野球選手権大会（栃木県）　10月29日～11月２日

ほのぼのケアサービス移転のお知らせ

10月よりＮＤソフトウェア株式会社社屋内にありました、ほのぼのケアサービス、居宅介護支援事業所、福祉用具レンタル、ヘルパーステーションを下記住所に移転並びに名称変更致します。

移転先は医療・介護・福祉と法人施設が多岐に渡り隣接しており、更なるサービスの向上を目指し取り組んでまいります。

■事業所名称変更及び移転

旧名称　ほのぼの居宅介護支援センター
新名称　公徳会ほのぼの居宅介護支援センター
電話0238-43-8313／FAX0238-43-3637

ほのぼのケアサービス ヘルパーステーション
電話0238-40-0472／FAX0238-40-0377

ほのぼのケアサービス 福祉用具レンタル
電話0238-40-0321／FAX0238-40-0377

３施設共移転先は次の通りになります。　移転先／〒999-2221 山形県南陽市椚塚948-1

外来受付時間・担当医師予定（10／1～）

【佐藤病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		佐藤忠宏　沼田由紀夫 直長康子	澤村一司　渡部　亮	武吉健児　直長康子	沼田由紀夫　文　鍾玉	澤村一司　渡部　亮		
午後1:30～4:30		武吉健児	岩本康夫	薛　陸景	岩本康夫	薛　陸景		
専門外来	予約制 午前 8:30～11:30	沼田由紀夫（アルコール）	澤村一司（もの忘れ）			澤村一司（ストレス） 渡部　亮（発達障害）		
	予約制 午後 2:00～4:00	武吉健児（ひきこもり）			岩本康夫（依存症）	齋藤卓弥（隔週）（児童思春期） 須山　聡（隔週）（児童思春期） 薛　陸景（食べ過ぎ・肥満）		

【若宮病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		阿部詔子	阿部　淳	日向正光　石田留生	田中　武　石井玄樹	日向正光　奥山有里子	田中　武 森口（第１週） 当番医（第2・4週）	
午後1:30～4:30		石井玄樹	永田真一 阿部　淳（第1・3・5週） 阿部文恵	阿部詔子		奥山有里子		
専門外来	予約制 午前 8:30～11:30	永田真一（児童思春期）	田中　武（依存症）	成重竜一郎（児童思春期）	成重竜一郎（児童思春期）			
	予約制 午後 1:30～4:30	日向正光（うつ） 成重竜一郎（児童思春期）	成重竜一郎（児童思春期）	石井玄樹（児童思春期） 石田留生（児童思春期）		阿部詔子（もの忘れ） 永田真一（児童思春期）		

【米沢こころの病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		竹内幸宏　遠藤雅俊 垂水良介（隔週）	長谷川朝穂　中尾友宣	長谷川朝穂　遠藤雅俊	富田　裕　遠藤雅俊 御供正明	竹内幸宏　御供正明 荒井亜佐美		
午後1:30～4:30		長谷川朝穂　富田　裕 垂水良介（隔週）	竹内幸宏　富田　裕	中尾友宣	御供正明　荒井亜佐美	中尾友宣		
専門外来	予約制 午前 8:30～11:30	遠藤雅俊 （不安症・パニック障害）	長谷川朝穂（アルコール） 中尾友宣（もの忘れ）			御供正明（ストレス）		
	予約制 午後 1:30～4:30	富田　裕（うつ）	竹内幸宏（ストレス）		成重竜一郎（児童思春期）	相良雄一郎（睡眠）月１回		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	薛　陸景	直長康子	中尾友宣　渡部　亮	武吉健児	沼田由紀夫	長谷川朝穂　御供正明（第1・3週） 当番医（第2・4週）	
午後1:30～4:30	岩本康夫	澤村一司	岩本康夫		富田　裕		
専門外来 予約制 午前9:00～11:30						須山　聡（隔週） （児童思春期）	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	川合厚子（内科）	川合厚子（専門外来）	川合厚子（内科）		川合厚子（内科）		
内科 予約制 午後2:30～4:00		川合厚子（専門外来）					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
※診療及び、各種お手続等に関するご相談･お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受付けいたします。

■佐藤病院▶TEL.0238-40-3170㈹　■若宮病院▶TEL.023-643-8222㈹　■米沢こころの病院▶TEL.0238-27-0506㈹

診療情報（令和３年度）

【佐藤病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	76.9	74.2	73.6	74.9
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	12	8	12	10.7
入院者数【総ベッド数146床】	1日平均	133.7	134.4	139.1	135.7
入院件数	月件数	29	38	32	33.0
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	2	2	3	2.3
退院件数	月件数	31	31	31	31.0
平均在院日数		107.6	101.9	109.5	106.3
（うち、救急病棟平均在院日数）		71.8	66.0	74.7	70.8

【若宮病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	90.5	82.2	86.1	86.3
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	21	12	20	17.7
入院者数【総ベッド数113床】	1日平均	106.4	104.7	103.5	104.9
入院件数	月件数	37	14	22	24.3
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	2	4	2	2.7
退院件数	月件数	25	23	24	24.0
平均在院日数		118.3	127.3	133.1	126.1
（うち、救急病棟平均在院日数）		64.2	70.3	74.5	69.3

【米沢こころの病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	80.3	78.1	79.3	79.2
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	11	5	5	7.0
入院者数【総ベッド数120床】	1日平均	105.4	107.7	105.2	106.1
入院件数	月件数	30	30	32	30.7
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	0	3	2	1.7
退院件数	月件数	31	27	29	29.0
平均在院日数		105.9	93.2	93.4	97.5
（うち、救急病棟平均在院日数）		68.2	61.8	61.6	63.9

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会　広報誌　こうとく　No.58
令和３年10月15日発行　発行　社会医療法人　公徳会
編集　公徳会広報委員会
〒999－2221　山形県南陽市椚塚948－1
TEL.0238－40－3170 / FAX.0238－43－2076
✉sato-hp@koutoku.or.jp　http://www.koutoku.or.jp